

参加費
無料

市民公開講座

おんぼらあっと、おいでまっし☆
復興に向けてつながり合う底力！

5月31日(日)
13:40-15:10

会場 金沢医科大学病院
病院中央棟4階 北辰講堂
〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1

被災者と取材者の
「こころの声」に耳を傾ける

「能登人」の皆さんと向き合う中で
プラスもマイナスも様々な感情と
真正面から向き合ってきた
「取材者のリアル」を
お話します。



稲垣 真一
(石川テレビ放送株式会社)

外部ボランティアとして、
共に歩む道のりを考える

災害ボランティアとして
東日本大震災や能登半島地震の
被災者と寄り添ってきた経験から
気負わずにできる被災地への
応援の気づきをお話します。



なすび
(俳優・タレント、石川県文化観光大使)

支援者の立場から、
つながり合う底力を見つめてみる

支援者は悩みや葛藤を抱えながら
被災者とのつながりの中で
どのように共に伴走できるのか
をお話します。



長山 豊
(金沢医科大学)

これからの能登、
地域の人々のつながりを
被災した当事者の一人として
演者の皆さんと
共に語り合います。



司会：平見 夕紀
(フリーアナウンサー)

「おんぼらあっと、おいでまっし」は、金沢弁で「ゆっくりと、お越しく下さいね」という意味であり、市民に気軽に足を運んでほしいというメッセージです。

演者が変わりゆく能登のリアルな現状を様々な立場で見守り、関わり続けてきたからこそ体験したこと、感じたことについて、ざっくばらんに楽しい雰囲気の中で市民の皆さんと共有し、今後の復興に向けて一人の市民として、どのように被災地の人々とつながり、共に歩むことができるのかを考えます。お気軽にご参加ください。

お申込みは
こちらから



大会の詳細やその他のプログラムは、
ホームページでご覧いただけます。

